

□特 集

平成 30 年観光入込客数及び観光消費額調査結果概要

観光消費額、外国人宿泊客数が6年連続過去最高を更新

府観光企画室・観光戦略担当

はじめに

「観光入込客数及び観光消費額調査」は、京都府内の観光地を訪れる観光入込客数及び観光消費額の動向を把握し、観光施策を推進するための基礎資料とすることを目的に実施しているものです。

調査の方法は、府内各市町村において、別表1により観光地点を選定し、別表2により観光地点毎の特性に応じた方法によって各地点の数値を集計し、結果を報告するものです。(調査期間は各暦年)

(1) 全体概要 (表1参照)

平成30年の京都府内における観光入込客数等について、災害等の影響により観光入込客数は前年を下回ったものの、地元市町村と連携した観光振興の取組や交通基盤整備の進捗等により、観光消費額及び外国人宿泊客数が過去最高を更新しました。

○府内観光入込客数：約8505万人

平成29年の入込客数(約8687万人)を下回ったものの、過去4番目に高い入込客数を記録

○府内観光消費額：約1兆3701億円

平成29年の観光消費額(約1兆1884億円)を上回り6年連続で過去最高を更新

○府内外国人宿泊客数：約459万人

平成29年の外国人宿泊客数(約361万人)を上回り6年連続で過去最高を更新

(2) 地域別増加要因 (推定)

< 京都市域 >

北米の有力旅行雑誌「トラベル・アンド・レジャー誌」の読者アンケートで、7年連続ベスト10入りするなど京都の魅力に関する認知度の高まり等により、外国人宿泊客数が増加し過去最高を記録。また、外国人宿泊客数の増加とともに外国人観光客の買物環境向上支援をはじめとした受入環境の整備などの取組を進めたことにより、観光消費額も過去最高。観光入込客数は5275万人となり、6年連続で5000万人台を維持している。

< 乙訓地域 >

「竹の径・かぐやの夕べ」や「大物産展+KARA-1グランプリ」などのイベントのほか、2020年大河ドラマの主人公に明智光秀が決定したことによりガラシャ祭への観光入込客数が好調に推移したものの、サントリー京都ビール工場での改修工事により、地域全体として減少(サントリー京都ビール工場：約16.4%減)。観光入込客数は前年比98.4%となった。

< 山城地域 >

京田辺市におけるJR東海「そうだ、京都行こう。」キャンペーンが奏功したことや、宇治田原町の宗円交遊庵やんたんの新規開設に加え、南山城村の道の駅(約21.1%増)が昨年に引き続き人気を呼んだ一方で、大阪北部地震、7月豪雨、台風20号・21号によるイベントの中止や観光施設の休業等が相次ぎ、地域全体として減少。観光入

込客数は前年比98.7%となった。

< 南丹地域 >

グランドオープンした森のステーションかめおかや亀岡祭をはじめとするイベントへの観光入込客数が増加したものの、7月豪雨や台風21号などの影響により亀岡市の保津川下りへの観光入込客数が大幅に減少したほか、国道173号線が通行止めとなったことなどから、地域全体として減少。観光入込客数は前年比95.9%となった。

< 中丹地域 >

福知山市では2020年大河ドラマの主人公に明智光秀が決定したことにより、広くメディアへ取り上げられたこともあり、観光消費額は前年比120.2%の増加となった一方、7月豪雨や台風などの災害の影響により、地域全体での観光入込客数は前年比91.9%の減少(舞鶴港とれとれセンター：約21.9%減)となった。

< 丹後地域 >

7月豪雨や台風などの災害による宿泊のキャンセルなどの影響が大きかったものの、伊根町では、観光交流施設に食事処が新たにオープンしたことなどにより観光入込客数が増加した。また、「13府県ふっこう周遊割」や「海の京都 ふっこう周遊パス」を実施したことなどにより、地域全体での観光入込客数は前年比98.7%の微減にとどまった。

用語の定義

- [観 光] 余暇時間の中で、その者の居住範囲の内外、あるいは外出距離の遠近にかかわらず、日常生活圏を離れて行う様々な活動であって、触れ合い、学び、遊ぶことを目的とするものをいう。
- [観光地点] 観覧・遊覧施設、海水浴場、観光レクリエーション施設を有する場所・施設並びに単独の施設及び面的に広がりのある場所をいう。
- [観 光 客] 日常生活圏を離れ、「観光」の諸活動目的で観光地点を訪れた者及び他の用務と観光の目的を兼ねた者とする。
- [観光消費額] 観光客により旅行・滞在中に観光地点、宿泊施設等においてなされる飲食、娯楽、移動、土産物購入等に要した費用の総額をいう。

別表 1 観光地点の分類

大分類	中分類	小分類	大分類	中分類	小分類
1) 学ぶ (見る・体験する)	1. 自然	1 山岳 2 高原 3 湖沼 4 河川景観 5 海岸景観 6 海中公園 7 その他特殊地形	2) 遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする)	4. スポーツ・レクリエーション施設	24 ゴルフ場 25 スキー場 26 テニス場 27 アイススケート場 28 サイクリングコース 29 ハイキングコース 30 キャンプ場 31 自然歩道・自然研究路 32 海水浴場 33 マリーナ・ヨットハーバー 34 大規模公園 35 レジャーランド・テーマパーク 36 複合的スポーツリゾート施設 37 その他スポーツ・レクリエーション施設 38 温泉 39 その他入浴施設
	2. 文化・歴史	8 城郭 9 神社・仏閣 10 庭園 11 町並み 12 旧街道 13 史跡 14 博物館 15 美術館 16 動・植物園 17 水族館 18 その他建造物		5. 買物	40 ショッピング店・ショッピング街 41 朝市・市場 42 郷土料理・レストラン
	3. 産業観光	19 観光農林業 20 観光牧場 21 観光漁業 22 伝統工芸 23 その他産業観光施設		6. 行・祭事	43 行・祭事 44 郷土芸能 45 地域風俗
				7. イベント	46 博覧会 47 コンベンション 48 その他イベント

別表 2 観光入込客数及び観光消費額に係る調査方法一覽

○観光入込客数

観光地点の性格に応じ選択調査を行い、全体の観光入込客数を把握し、標本調査等により、府内・府外客比を設定し人数を推計すること。又は、管理者等への聞き取りにより状況を調査すること。

区分	調査選択の基準	調査名	調査地点	調査項目等	調査方法の概要
観光入込客数	① 観光地点ごとの入込客数が確実に把握できる場合に選択すること	カウント調査	観光地点の入口	入場者の総数	調査員、又は当該観光地における関係事業所の協力により全数を調査する。
		標本調査	観光地点の入口	府内・府外比率	調査員、又は当該観光地点における関係事業所の協力により、直接聞き取り調査、又はアンケート調査を行う。
	② ①の調査方法が適しない場合に選択すること	滞留調査	観光地点	当該観光地点における滞留者の全数	調査員又は当該観光地点における関係事業所等の協力により、人海方式、写真撮影方式等をもって滞留者数を把握し、全来訪者数を推定する。
		標本調査	観光地点	①の標本調査と同じ	①の標本調査と同じ
	③ 観光資源の管理者等に対する聞き取り等が適する場合に選択すること	聞き取り調査	-	当該観光地点における入込客数及び府内・府外比率	観光地点及び行催事・イベントに訪れた人数を観光地点の管理者、行催事・イベントの実施者に直接聞き取り調査する。
宿泊客数	必須調査	聞き取り調査	宿泊施設 ・旅館、ホテル、民宿 ・公的施設、その他 (キャンプ場)等	調査地点における宿泊者数	宿泊施設を訪れた人数を宿泊施設に直接聞き取り調査する。 ※ 延べ人数で報告頂く。
消費額	必須調査	聞き取り調査	消費額 (A) 観光地点及びその周辺に立地し、観光客による消費があると思われる事業所(観光施設、みやげもの店等) 消費額 (B) 観光客による消費があると思われる宿泊施設	観光客による売り上げ等	観光地点及びその周辺に立地し、観光客による消費があると思われる事業所及び宿泊施設を訪れた観光客による消費額を観光地点の管理者、行催事・イベントの実施者に直接聞き取り調査する。

表1 平成30年観光入込客数及び観光消費額一覧

(単位：人、千円、%)

地 域	市町村名	観光入込客数				観光消費額			
		30年	29年	増 減	対前年比	30年	29年	増 減	対前年比
京 都 市		52,750,000	53,623,000	△ 873,000	98.4	1,308,226,000	1,126,787,000	181,439,000	116.1
乙 訓	向 日 市	510,041	472,823	37,218	107.9	151,317	140,914	10,403	107.4
	長岡京市	1,222,484	1,261,982	△ 39,498	96.9	553,244	549,311	3,933	100.7
	大山崎町	467,069	499,864	△ 32,795	93.4	130,390	118,889	11,501	109.7
	小 計	2,199,594	2,234,669	△ 35,075	98.4	834,951	809,114	25,837	103.2
山 城	宇 治 市	5,398,510	5,509,815	△ 111,305	98.0	13,371,243	13,142,852	228,391	101.7
	城 陽 市	966,145	950,855	15,290	101.6	1,814,517	1,885,448	△ 70,931	96.2
	久御山町	58,832	57,670	1,162	102.0	5,072	5,021	51	101.0
	八 幡 市	2,187,672	2,601,890	△ 414,218	84.1	626,549	638,431	△ 11,882	98.1
	京田辺市	310,613	212,264	98,349	146.3	744,437	651,119	93,318	114.3
	井 手 町	375,208	326,082	49,126	115.1	114,787	111,421	3,366	103.0
	宇治田原町	164,539	150,558	13,981	109.3	129,332	119,343	9,989	108.4
	木津川市	965,859	1,005,158	△ 39,299	96.1	2,121,326	2,281,425	△ 160,099	93.0
	笠 置 町	229,975	222,558	7,417	103.3	647,586	648,435	△ 849	99.9
	和 束 町	178,543	152,984	25,559	116.7	677,298	783,169	△ 105,871	86.5
	精 華 町	694,869	643,162	51,707	108.0	225,957	196,658	29,299	114.9
	南山城村	1,006,820	868,155	138,665	116.0	2,078,845	1,835,487	243,358	113.3
	小 計	12,537,585	12,701,151	△ 163,566	98.7	22,556,949	22,298,809	258,140	101.2
南 丹	亀 岡 市	2,920,406	2,909,122	11,284	100.4	7,529,879	7,469,340	60,539	100.8
	南 丹 市	2,290,180	2,553,537	△ 263,357	89.7	2,964,433	2,960,390	4,043	100.1
	京丹波町	2,656,104	2,736,460	△ 80,356	97.1	3,340,486	3,062,401	278,085	109.1
	小 計	7,866,690	8,199,119	△ 332,429	95.9	13,834,798	13,492,131	342,667	102.5
中 丹	綾 部 市	596,959	663,160	△ 66,201	90.0	713,964	713,973	△ 9	100.0
	福知山市	927,086	946,618	△ 19,532	97.9	2,326,573	1,936,377	390,196	120.2
	舞 鶴 市	2,297,733	2,548,679	△ 250,946	90.2	3,906,898	4,521,978	△ 615,080	86.4
	小 計	3,821,778	4,158,457	△ 336,679	91.9	6,947,435	7,172,328	△ 224,893	96.9
丹 後	宮 津 市	2,968,500	3,005,400	△ 36,900	98.8	9,476,396	9,713,737	△ 237,341	97.6
	与謝野町	430,427	459,048	△ 28,621	93.8	568,533	583,019	△ 14,486	97.5
	伊 根 町	329,434	301,436	27,998	109.3	1,146,633	1,124,285	22,348	102.0
	京丹後市	2,143,298	2,184,798	△ 41,500	98.1	6,545,061	6,442,855	102,206	101.6
	小 計	5,871,659	5,950,682	△ 79,023	98.7	17,736,623	17,863,896	△ 127,273	99.3
京都市以外		32,297,306	33,244,078	△ 946,772	97.2	61,910,756	61,636,278	274,478	100.4
合 計		85,047,306	86,867,078	△ 1,819,772	97.9	1,370,136,756	1,188,423,278	181,713,478	115.3

表2 観光入込客、観光消費額及び外国人宿泊客数の年次推移

年次 (暦年)	観光入込客 (万人)	前年比 (%)	観光入込客 (京都市除く) (万人)	前年比 (%)	観光消費額 (億円)	前年比 (%)	観光消費額 (京都市除く) (億円)	前年比 (%)	外国人宿泊客数 (人)	前年比 (%)	外国人宿泊客数 (京都市除く) (人)	前年比 (%)
平成7年	5,418	92.0	1,884	97.9	4,690	82.6	434	95.1	-	-	-	-
8年	5,653	104.3	1,954	103.7	4,991	106.4	451	103.8	-	-	-	-
9年	5,816	102.9	1,924	98.5	5,085	101.9	448	99.3	-	-	-	-
10年	6,030	103.7	2,133	110.8	5,264	103.5	503	112.2	406,208	-	6,191	-
11年	6,103	101.2	2,203	103.3	5,153	97.9	485	96.6	400,470	98.6	5,882	95.0
12年	6,286	103.0	2,235	101.4	4,889	94.9	490	100.9	403,226	100.7	4,974	84.6
13年	6,396	101.7	2,263	101.3	4,933	100.9	493	100.7	391,428	97.1	7,531	151.4
14年	6,522	102.0	2,304	101.8	4,920	99.7	473	95.8	488,258	124.7	7,430	98.7
15年	6,703	102.8	2,329	101.1	5,263	107.0	469	99.2	456,369	93.5	5,936	79.9
16年	6,866	102.4	2,311	99.2	5,795	110.1	447	95.5	553,051	121.2	9,375	157.9
17年	7,088	103.2	2,361	102.1	6,409	110.6	453	101.3	747,672	135.2	17,842	190.3
18年	7,260	102.4	2,421	102.6	6,835	106.6	463	102.2	818,901	109.5	16,202	90.8
19年	7,462	102.8	2,518	104.0	6,970	102.0	479	103.3	944,560	115.3	17,755	109.6
20年	7,799	104.5	2,778	110.4	7,063	101.3	501	104.6	955,109	101.1	17,868	100.6
21年	7,408	95.0	2,718	97.8	6,557	92.8	469	93.7	797,800	83.5	13,990	78.3
22年	7,674	103.6	2,719	100.0	6,963	106.2	472	100.6	999,154	125.2	15,300	109.4
23年	-	-	2,633	96.8	-	-	455	96.4	529,116	53.0	13,702	89.6
24年	-	-	2,621	99.6	-	-	453	99.5	862,160	162.9	17,337	126.5
25年	7,787	-	2,625	100.2	7,459	-	456	100.8	1,148,672	133.2	20,820	120.1
26年	8,375	107.5	2,811	107.1	8,139	109.1	513	112.4	1,866,245	162.5	37,553	180.4
27年	8,748	104.5	3,064	109.0	10,264	126.1	559	109.1	3,216,190	172.3	57,625	153.4
28年	8,741	99.9	3,219	105.1	11,447	111.5	585	104.6	3,256,611	101.3	71,810	124.6
29年	8,687	99.4	3,324	103.3	11,884	103.8	616	105.3	3,612,060	110.9	84,165	117.2
30年	8,505	97.9	3,230	97.2	13,701	115.3	619	100.4	4,594,862	127.2	91,493	108.7

※ 平成23年、24年は京都市がデータ未公表のため府域全体の数字は集計していません。